



ザン丸プロジェクトの 目標と活動（アウトプット）

今回のプロジェクトは大きくわけて4つの活動（アウトプット）を計画しています。プロジェクト目標を達成するために実施する活動になります。今月はアウトプット3に関してお話しします。

目標：

ザンビアの農家さんが丸森の農業生産技術を習得し、みんなで協力しながら需要に沿った農産物の生産や販売、情報共有したりすることで、地域づくりと生活収入の向上を目指す。



4 普及員の農業普及のサービス能力の改善

3 営農活動の記録

2 農産物生産の技術（栽培・加工・保存）の習得

1 農家が市場ニーズの把握をできるように
なっている

4つのアウトプット（活動）

ザンビア丸森プロジェクトは国連が定めた「持続可能な開発目標（SDGs）」の17の目標の中で、1・2・11に該当します。

SDGsって何？
国連サイトで
チェック→



前回のプロジェクトの記録はこちら
ザンビア農村部を現地リポート！
<http://zam-maru.jugem.jp/>

ザンビア丸森 軌跡

検索



3. 営農活動の記録

- ・農業カレンダーを作る。
- ・農家さんが農業カレンダーを使えるようにトレーニングする。
- ・現地普及員と共に営農記録を分析し、農家さんと共有する。

5/13 seeding

6/18 add manure



期待すること：

農業カレンダーに種まきや収穫、出荷した日など必要最低限を書いてもらいます。今まで頭の中にあった情報をデータにまとめ可視化することで、翌年度の課題が明確になり、より良いアプローチができるようになります。

ザンビアってここ！
地図見れます



プロジェクトの進捗状況

今、私たちは市場ニーズを知るために価格調査を行っています。調査方法は、①普及員に週1回マーケットに足を運んでもらい、価格をチェックしてもらう。②ザンビアのラジオで情報を得る。1年の価格の変動を知ってデータにすることで、収入を増やすことに特化した野菜栽培を行うことができます。

ザンビア短期派遣写真館

4/3～5/9



▲収穫した作物を披露し、品評を行う。



▲村のメイン道路。ミーティングは必ず木陰で行われる。



▲南蛮



▲種配布の大行列。種が不足した為この村は2回訪問。



▲落花生は粉にして販売。煮込み料理に使われます。



▲チランガ郡の普及員。彼らは真面目で農業に詳しいので頼りになります。



▲池がある村も。釣り人がいました。



▲魚の餌はシマ。とうもろこしの粉を練ったもので、ザンビアの主食です。